



学校だより

ゆめは大きく

尾張旭市西の野町5丁目1番地 <https://www.owariasahi.ed.jp/asahi-e/>

尾張旭市立
旭小学校
第9号
令和7年
12月23日

TEL 0561-53-2035

振り返りと新たな思いを

早いもので、2025年も残りわずかとなりました。保護者・地域の皆様におかれましては、本校の教育活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。年の締めくくりにあたり、お子さんに以下のような声かけで一年を振り返るとともに、新しい年への思いを高めていただけると幸いです。

●「一年前と比べて、どんなことができるようになったと思う？」

今から一年前、お子さんはどのような様子だったでしょうか。できなかったことができるようになった、苦手だったことに挑戦している、友達関係が広がったなど。一年という時間は、目に見えにくくても確実に子どもたちを成長させています。

●「やろうと決めたことは、何%くらいできたかな？」

「今年はこれをがんばろう」と決めたことは、今どれくらいできているでしょうか。100%でなくても問題ありません。振り返りを通して、自分の努力に気づくことが大切です。

●「ありがとうと伝えたい人はいるかな？」

私たちは多くのご縁に支えられて、この学校で出会っています。友達、先生、地域の方々との関わりの中で、相手を思いやる行動ができていたかをこの機会に振り返ってほしいと思います。



さて、来年は午年です。馬にまつわる言葉には、努力や成長を表すものが多くあります。

・「馬耳東風(ばじとうふう)」

人の話を聞き流すという意味ですが、反対に言えば、人の話に耳を傾けることの大切さを教えてくれます。

・「老馬の智(ろうばのち)」

経験を積んだ人の知恵の尊さを表します。身近な大人の助言に耳を傾けることの大切さを感じさせます。

・「千里の馬も一歩から」

速く走れる馬でも、最初の一步から始まるという意味で、努力の積み重ねの大切さを表しています。

馬は前へ前へと進む動物です。焦らず、止まらず、一步一步進む姿勢を大切にしていきたいものです。

新しい年も、特別なことよりも当たり前のことを当たり前に続けることを大切にしていきます。あいさつ、時間を守ること、話をよく聞くこと、学習や掃除に真剣に取り組むことなど。日々の積み重ねが、子どもたちの大きな力になります。2026年も、家庭及び地域と連携しながら、子どもたちの成長を支えてまいります。どうぞ良いお年をお迎えください。

校長 岩下 徹